

広島県の地震

2024（令和6）年6月

目次

広島県及びその周辺の地震活動…………… 1

震央分布図・断面図と地震概況

広島県における震度1以上の地震…………… 2

震度一覧表と震度分布図

地震メモ 第236回…………… 5

気象業務はいま 2024

広島地方気象台

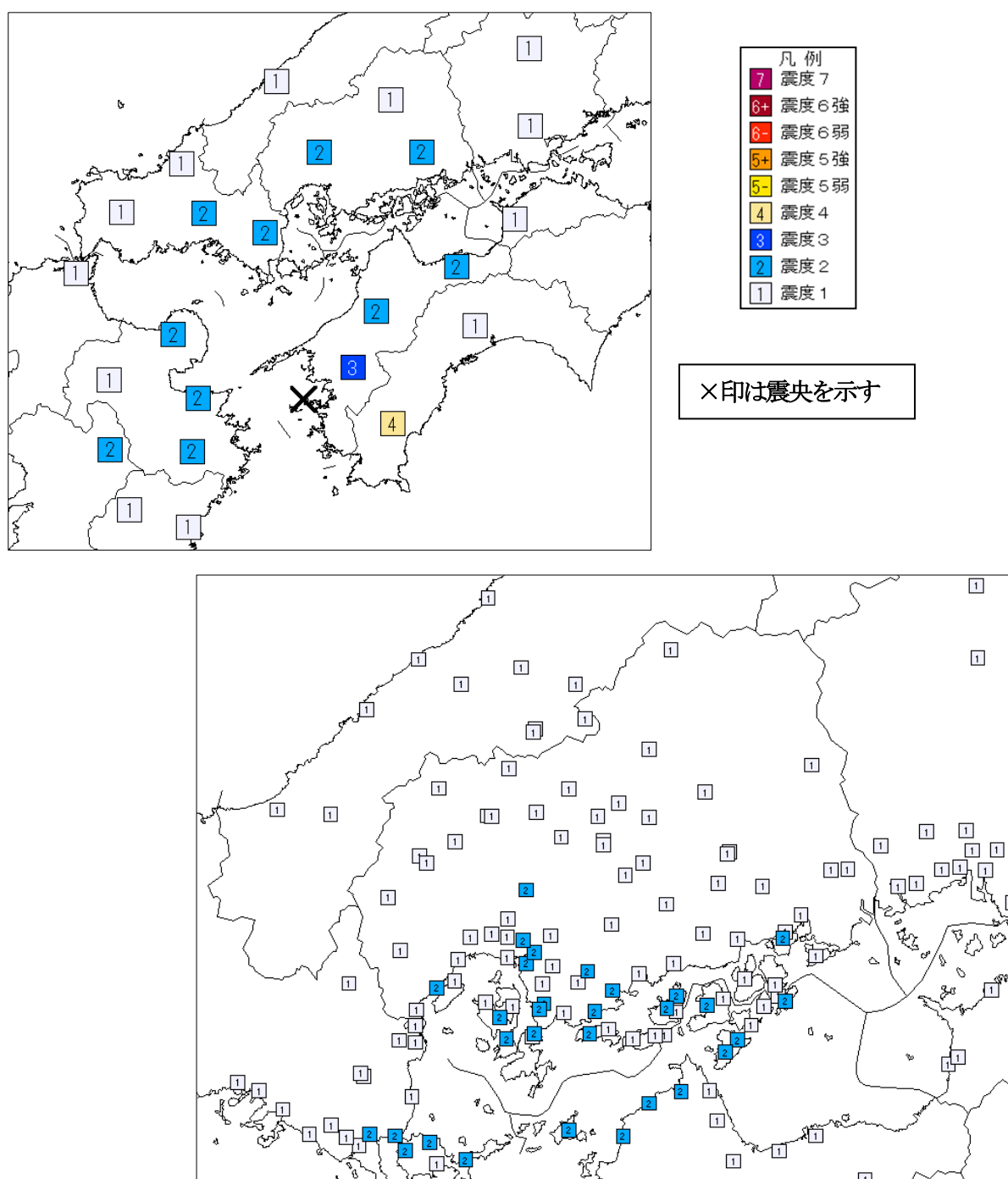
広島県における震度1以上の地震

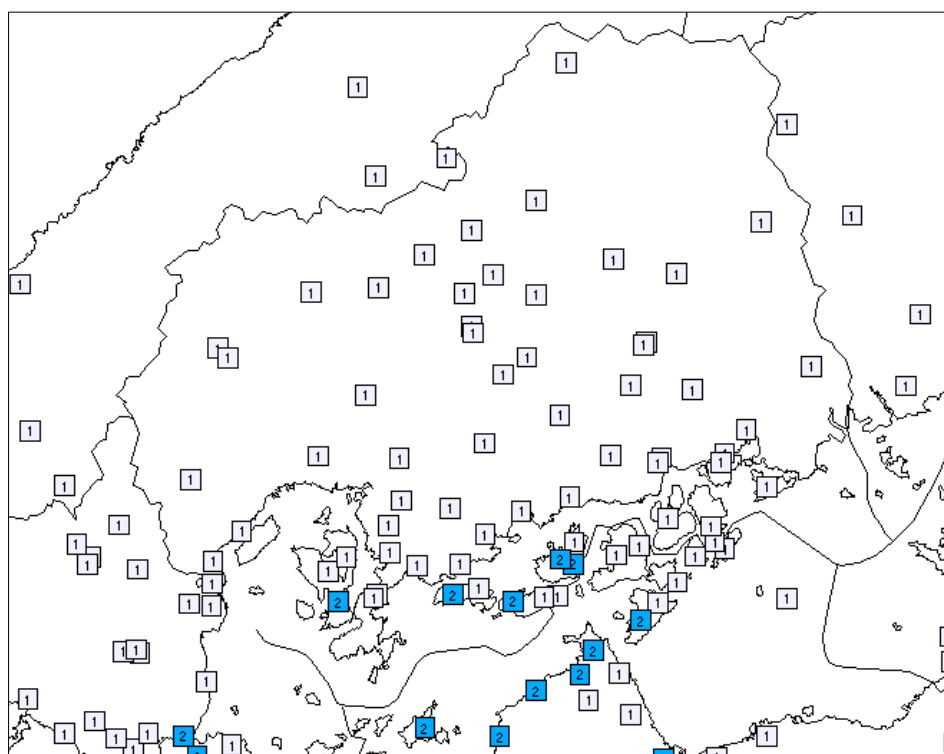
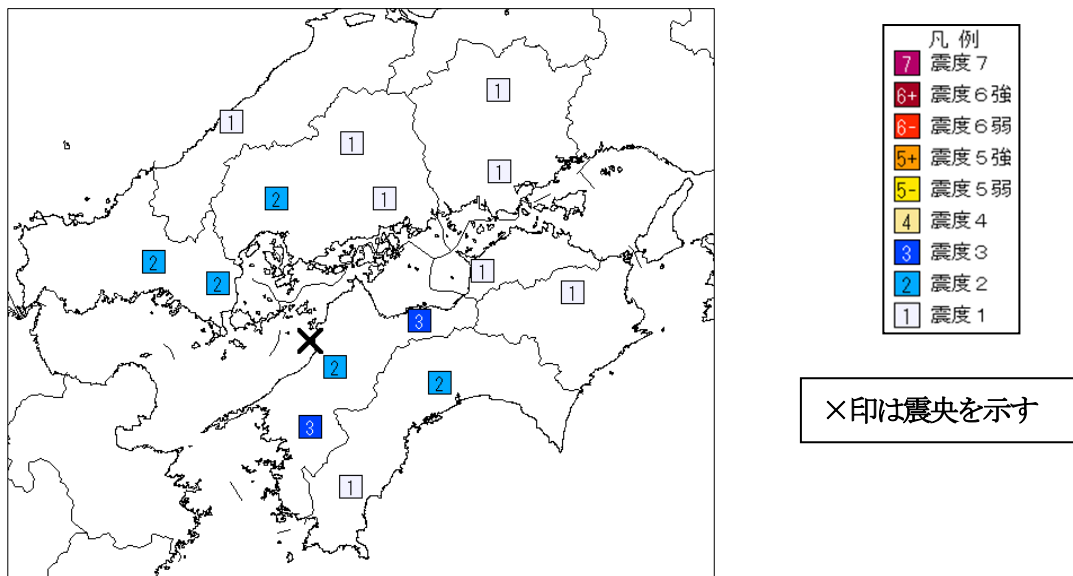
【震度一覧表】

発震時刻（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	M
広島県内の各地の震度					
2024年06月01日04時02分	豊後水道	33° 12.9' N	132° 21.3' E	39km	M4.5
——— 地点震度 ———					
広島県	震度 2：尾道市向島町＊, 広島安佐北区可部南＊, 呉市宝町, 呉市二河町＊, 呉市下蒲刈町＊ 呉市川尻町＊, 呉市音戸町＊, 呉市安浦町＊, 東広島市黒瀬町, 廿日市市大野＊ 府中町大通り＊, 海田町役場＊, 坂町役場＊, 江田島市大柿町＊, 江田島市能美町＊ 大崎上島町中野＊, 大崎上島町東野＊				
	震度 1：広島三次市三次町＊, 広島三次市三和町＊, 広島三次市吉舎町＊, 庄原市高野町＊ 安芸高田市向原町長田＊, 安芸高田市八千代町＊, 安芸高田市向原町＊ 安芸高田市吉田町＊, 安芸高田市美土里町＊, 安芸高田市甲田町＊, 安芸太田町加計＊ 安芸太田町中筒賀＊, 安芸太田町戸河内＊, 北広島町都志見, 北広島町有田 北広島町豊平郵便局＊, 北広島町川小田＊, 北広島町大朝＊, 三原市円一町 三原市久井町＊, 三原市本郷南＊, 尾道市因島土生町＊, 尾道市瀬戸田町＊ 尾道市御調町＊, 尾道市久保＊, 福山市松永町, 福山市駅家町＊, 福山市神辺町＊ 福山市内海町＊, 世羅町東神崎＊, 世羅町西上原＊, 神石高原町油木＊, 広島中区上八丁堀 広島南区宇品海岸＊, 広島西区己斐＊, 広島安佐南区祇園＊, 広島安芸区中野＊ 広島佐伯区利松＊, 呉市音戸中学校, 呉市広＊, 呉市郷原町＊, 呉市豊浜町＊, 呉市焼山＊ 呉市蒲刈町＊, 呉市豊町＊, 大竹市小方＊, 東広島市西条栄町＊, 東広島市福富町＊ 東広島市豊栄町＊, 東広島市河内町＊, 東広島市安芸津町＊, 廿日市市下平良＊ 廿日市市宮島町＊, 廿日市市津田＊, 廿日市市吉和＊, 熊野町役場＊ 江田島市江田島町＊, 江田島市沖美町＊, 竹原市中央＊, 大崎上島町木江＊				
2024年06月21日14時03分	安芸灘	33° 48.7' N	132° 39.8' E	44km	M3.9
——— 地点震度 ———					
広島県	震度 2：呉市下蒲刈町＊, 呉市豊浜町＊, 江田島市大柿町＊, 大崎上島町中野＊ 大崎上島町木江＊				
	震度 1：広島三次市三次町＊, 広島三次市三和町＊, 広島三次市吉舎町＊, 庄原市高野町＊ 安芸高田市向原町長田＊, 安芸高田市高宮町＊, 安芸高田市向原町＊ 安芸高田市吉田町＊, 安芸高田市美土里町＊, 安芸高田市甲田町＊ 安芸太田町中筒賀＊, 安芸太田町戸河内＊, 北広島町有田, 北広島町豊平郵便局＊ 三原市円一町, 三原市館町＊, 三原市久井町＊, 三原市本郷南＊, 尾道市因島土生町＊ 尾道市向島町＊, 尾道市瀬戸田町＊, 尾道市御調町＊, 尾道市久保＊, 福山市松永町 福山市神辺町＊, 福山市内海町＊, 広島府中市上下町上下＊, 世羅町東神崎＊ 世羅町西上原＊, 神石高原町油木＊, 広島西区己斐＊, 広島安佐北区可部南＊ 広島安芸区中野＊, 呉市音戸中学校, 呉市二河町＊, 呉市広＊, 呉市焼山＊ 呉市川尻町＊, 呉市音戸町＊, 呉市蒲刈町＊, 呉市安浦町＊, 呉市豊町＊, 大竹市小方＊ 東広島市黒瀬町, 東広島市西条栄町＊, 東広島市福富町＊, 東広島市豊栄町＊ 東広島市河内町＊, 東広島市安芸津町＊, 廿日市市大野＊, 廿日市市津田＊, 熊野町役場＊ 江田島市江田島町＊, 江田島市能美町＊, 竹原市中央＊, 大崎上島町東野＊				

注) 震度の地名に＊印を付したものは、広島県または防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。

【震度分布図】





2024 年 6 月 21 日 14 時 03 分 安芸灘の地震の地域震度分布図 (上)

広島県周辺の観測点震度分布図 (下)

～6月1日の気象記念日にあわせ「気象業務はいま 2024」を刊行しました～

気象記念日は、明治8年（1875年）6月1日に気象庁の前身である東京気象台において業務を開始したことを記念して、昭和17年（1942年）に制定されました。来年（2025年）は気象庁が観測業務を開始して以来、150年の節目を迎えます。

気象庁の取組の現状と今後の展望など、気象業務の全体像について広く国民の皆様にご紹介いただくことを目的に、毎年6月1日の気象記念日にあわせ「気象業務はいま」を刊行しています。

地震分野では、特集として令和6年能登半島地震の概要や気象庁の対応状況をまとめています。また、トピックスでは「巨大地震対策」として、南海トラフ地震や日本海溝・千島海溝沿いで発生する地震を網羅的に解説し、その普及啓発の取組を紹介しています。令和5年度に実施した巨大地震対策オンライン講演では、津波災害の特徴や短周期・長周期地震動の高層建物の揺れ方など、各分野における専門家の知見が報告されました。録画リンク先が掲載されていますので、ぜひご活用ください。



「気象業務はいま 2024」目次抜粋

特集2 令和6年能登半島地震

- (1) 一連の地震活動
- (2) 緊急地震速報や津波警報等の発表
- (3) 現地調査
- (4) 臨時の津波観測装置の設置
- (5) JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣

トピックスⅢ-1 巨大地震対策

- (1) 南海トラフ地震とは
- (2) 「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の運用から1年
- (3) 緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を追加
- (4) 巨大地震対策に関する普及啓発の取り組み
- (5) 令和5年度 巨大地震対策オンライン講演会

地震関係以外にも、今年号では地球温暖化や線状降水帯など、気象庁が現在力を入れて取り組んでいることを解説し、また様々な分野の方から寄せられたコラムも掲載しております。是非ご覧ください。

「気象業務はいま 2024」は、気象庁ホームページからダウンロードできます。

→ ホーム > 各種申請・ご案内 > 刊行物・レポート > 気象業務はいま 2024

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/hakusho/2024/index.html>



本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

なお、本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。

広島県の地震に関する問い合わせ先

〒730 - 0012

広島市中区上八丁堀 6 - 30 広島合同庁舎 4 号館 14 階

広島地方気象台 防災管理官室 TEL : 082 - 223 - 3965